



発行日：平成17年3月23日 さいとう直子事務所 〒335-0023 戸田市本町5-2-20-1104  
 TEL&FAX 048 (441) 3625 E-MAIL naoko@naoko-sai.to  
 ■□ホームページ <http://naoko-sai.to>

### 発見33 文化財保護審議会が4月から設置されます！

国の文化財保護法または、埼玉県文化財保護条例の指定を受けた文化財以外のもので、市にとって特に重要なものは、市指定有形文化財、市指定無形文化財、市指定民俗文化財、市指定記念物の区分に教育委員会は、審議会に諮問し指定することができます。

戸田市文財保護条例の改正を機に あなたも戸田市の文化財めぐりをしてみてはいかがでしょうか。

#### 戸田市の主な指定文化財

有形文化財	常福寺当麻曼陀羅 妙巖寺涅槃図 妙顕寺三十六歌仙絵額  観音寺千体仏 笹目神社神馬  その他、古文書・歴史資料等が多数
民俗文化財	宝暦の庚申塔 千手観音供養図絵馬 十六羅漢 庚申・月待石灯笼 早瀬庚申塔群 地藏菩薩像 妙顕寺絵馬群 川岸の獅子頭 平等寺石幢  下戸田ささら獅子舞 新曾下町観音経 沖内囃子
記念物	夫婦柿 うばゆり

### 発見34 戸田市役所の課の名前が 一部変更となります。

効率的な行政運営を目指し、行政改革を積極的に進めるためにも、運営組織と体制の再整備、新たな仕組み作りをすることになりました。

総合政策部	総合政策室 → <b>行政経営課</b>	行政の経営能力や行政サービスの「質」を競う時代への対応
福祉部	子育て支援室 → <b>保育園課</b> → <b>こども家庭課</b>  留守家庭児童保育指導室、ファミリーサポートセンターを、こども家庭課へ統合することで、支援体制の強化と統一化を図る。	業務量の増加が著しいことに伴ない、保育業務の専門化を図る
福祉部	福祉課 → <b>福祉総務課</b> → <b>生活支援課</b>	事務の多様化により、機能の分散強化を図る
市民生活部	収納課 → <b>福祉部</b> <b>収納推進室</b> <b>長寿介護課</b>  地方分権・三位一体改革の時代に、財源をいかに確保するかが重要で、収納課と国民健康保険税徴収部門を一体とし収納推進室を設置	収納率は全国平均を下回り、高齢化や医療の高度化等により医療費の増高傾向が顕著 負担の公平性と徴収部門の体制強化を図り収納率向上を目指す
市民生活部	環境クリーン課 → <b>環境クリーン室</b>	環境問題への取り組みは、緊急な課題なので、課を、室として組織体制を強化

市役所 TEL：048-441-1800(代表) 業務時間 月～金曜日 8:30～17:00

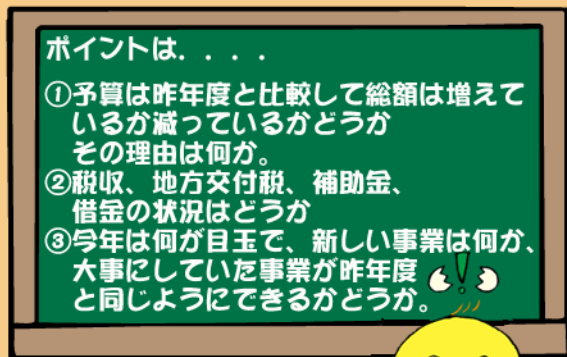
# 発見35 予算が決定しました！

戸田市の1年間（4月1日から翌年の3月31日まで）の収入と支出の見積といえる、平成17年度の予算が決まりました。

予算書を見ると政策や事業が凝縮して表現され、私たちの税金等が、どのように運営されるのが、何が重点で何を積極的に進めようとしているのがわかります。

本会議の初日に、その基となる市長の施政方針が述べられます。

あなたは、今年度方針のどんな部分に興味をいただきますか？



これらは**住民の生活に**  
**密着に関連する**ので  
**要チェックです！**



## ポイント1

一般会計予算総額	365億7,000万円 (対前年度比率8.9%減) 【理由】前年度予算に平成7～8年度の借入れ減税補てん債の借換分、芦原小学校の建設事業含
特別会計予算	228億3,178万5千円 (対前年度比率2.8%増) 国民健康保険特別会計ほか12会計合計
一般会計+特別会計	594億178万5千円 (対前年度比率4.7%減)

## ポイント2

市税収入 238億12万7千円 (前年度の7億1,431万7千円増)  
 諸収入 18億8,825万5千円 (対前年度比率7.3%減)  
 うち競艇事業収入 8億円 (対前年度比率20%減)  
 自主財源比率 78.2%  
 【理由】自主財源285億8千万円 (対前年度比率3.0%減) だが、  
 依存財源の国庫支出金、市債額減少により4.8%増



## ポイント3 本年度のまちづくりの課題

以下は予定事業の一部 ★は新しい事業 ▲は継続事業

- ★こども家庭相談センターの開設
- ★保育園の3歳児クラス以上の完全給食実施 (新曽、喜沢南、こだま、笹目川保育園の4カ所)
- ★「子育てマップ」の作成
- ★「第3期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定
- ★医療保健センターの土曜午後の時間帯で診療業務開始
- ★夜間小児救急医療は、民間医療機関の協力で充実
- ★夏休み短縮授業
- ★「数学コンテスト」国語コンテストの実施
- ★小学校「わくわくティーチャー」、中学校「生き生きティーチャー」の増員
- ★すこやかサポーターの派遣、警備員配置
- ★学校施設は、校舎・体育館等の耐震診断を完了し、耐震補強工事や防火シャッター改修工事等
- ★普通教室のエアコン設置の全校完了
- ★構造改革特区認定の小学校英語活動の充実
- ★戸田第二小学校と芦原小学校に自校方式の学校給食をスタート
- ★一般住宅用太陽光発電システム設置補助事業の推進、PR効果や省エネルギー効果も高い太陽光、風力発電設備を市庁舎に設置。
- ★「洪水・地震ハザードマップ～災害予測地図」の作成
- ★既存木造住宅の耐震診断及び耐震工事費用の一部補助を実施
- ★モデル地区2カ所に民間交番の設置
- ★自動交付機の公共施設や駅ビルなどの3ヶ所に設置、外国人登録記載事項証明書、課税証明書なども交付。
- ★中小企業者向け融資制度の啓発、店舗改修やバリアフリー化、個性ある店舗づくりなどの支援事業を実施。
- ★新曽区画整理事業
- ★環境空間「戸田華かいどう21」の整備
- ★「清流ルネッサンスⅡ」本計画に基づき上戸田川浄化施設建設に着手。
- ★大規模建築物等の景観誘導や三軒協定の認定、景観づくり推進地区の指定 屋上緑化等の各種緑化補助金制度の普及啓発
- ★平成18年度から10年間を計画期間とする「戸田市住宅マスタープラン」の策定
- ★「子ども広報紙」の発行
- ★第3次総合振興計画後期基本計画の策定
- ★県市町村電子申請共同運営事業に参加、サービス開始を予定
- ★平成18年度からの「公の施設の指定管理者制度」の導入を目指し準備。直営運営の施設も、最適な運営体制を検討
- ★職員の意欲や業績が反映される人事評価制度を導入。

借入金 市債残高・・・376億円超(平成16年度末見込額 水道事業を除く)  
 土地開発公社への債務保証額・・・208億円超

主な歳出

民生費 116億8,868万5千円 (昨年115億6,500万9千円)  
 教育費 50億9,894万円 (昨年78億209万6千円)  
 土木費 76億8,503万円 (昨年72億7,558万6千円)